

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 一宮商工会議所

| 事業名 | 事業概要（背景・目的） | 事業実績 | 主たる対象者 | 事業評価 | | | | | | | | | | | | | 備考 | | | | | |
|-------------|--|--|----------------------|-------|---------------------------|------|-------|-------|---|--------|-----------|---|------|--------|--------|---------------|---------------|-----|-------|-------|---|--|
| | | | | 目標① | | | 目標② | | | 得られた効果 | A B C D評価 | | | | | 今後の展開・改善点等 | | | | | | |
| 巡回・窓口相談指導事業 | 施策普及型巡回相談指導や窓口相談指導を通じて小規模事業者の課題を把握し、その解決のために具体的な対策や改善方法の提案を行う課題解決提案型巡回並びに伴走型小規模事業者支援、事業承継、働き方改革の助言、支援を実施する。また、「経営革新等認定支援機関」として、各種補助金の紹介や申請書作成支援等を行う。 | 巡回窓口指導 実企業数 1,654 延指導件数 5,237 内非会員 実企業数 635 延指導件数 1,789 課題解決提案件数 220件 経営革新承認件数 6件 | 小規模事業者 | 指標 | 巡回窓口指導延件数 (達成度 137.8%) | | | 指標 | 課題解決提案件数 (達成度 220.0%) | | | コロナ禍において、数多くの支援施策を周知し、企業の実情を把握するとともに課題解決の提案を行った。 | 総合評価 | A | 事業実施評価 | 自己評価 | 調査結果 事業者への | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | コロナ禍を踏まえ従来よりは窓口相談の充実を図る。 |
| | | | | 目標数値 | 3,800 | 実績数値 | 5,237 | 目標数値 | 100 | 実績数値 | 220 | | | | | A | | A | | 下げる | 現行どおり | |
| | | | | 目標達成度 | A | A | 実施方法① | 実施方法② | 現行どおり | 現行どおり | | | | | | | | | | | | |
| 記帳継続指導事業 | 市内小規模事業者のうち、個人事業者かつ青色申告初心者を対象に、経理事務の基本知識や税務申告手続きなどの実務の習得を促す。 | 指導対象者数122人 指導延日数672日 指導回数1621回 | 小規模事業者 (個人事業者を対象) | 指標 | 指導事業者数 (達成度 101.7%) | | | 指標 | 個別指導参加延日数 (達成度 %) | | | 定期的に経営状況を数値で把握することができた。 | 総合評価 | A | 事業実施評価 | 自己評価 | 調査結果 事業者への | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 電子申告（e-Tax）による代理送信を行い、普及に努めてゆく。 |
| | | | | 目標数値 | 120 | 実績数値 | 122 | 目標数値 | | 実績数値 | | | | | | A | | A | | 現行どおり | 現行どおり | |
| | | | | 目標達成度 | A | A | 実施方法① | 実施方法② | 現行どおり | 現行どおり | | | | | | | | | | | | |
| 講習会等事業 | ・集団 経営課題の解決に必要な知識や技能習得のため、また、喫緊の課題である消費税軽減税率対策に関する講習会を定期的に開催し、人材育成を図る。 ・個別 複雑・多様化する経営上の課題に対し、専門相談員が随時対応し、問題解決を目指す。 | 講習会開催回数及び受講予定者数 集団 6回 22人 個別 30回 231人 計 36回 253人 | 小規模事業者 | 指標 | 集団指導参加延日数 (達成度 13.8%) | | | 指標 | 個別指導参加延日数 (達成度 115.5%) | | | 回数は減少したが、経営、IT等の最新の知識を習得し、スキルアップを通じ経営基盤強化の一助となった。 | 総合評価 | B | 事業実施評価 | 自己評価 | 調査結果 事業者への | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 企業の経営課題のうち、特にITツールを活用した経営基盤強化に繋がる講習会を開催する。 |
| | | | | 目標数値 | 160 | 実績数値 | 22 | 目標数値 | 200 | 実績数値 | 231 | | | | | B | | A | | 現行どおり | 現行どおり | |
| | | | | 目標達成度 | C | A | 実施方法① | 実施方法② | 現行どおり | 現行どおり | | | | | | | | | | | | |
| 若手後継者等育成事業 | 若手後継者等の育成支援を通じて自社経営の組織力強化・資質向上を図り、次世代へと承継することで地域の活性化に貢献することを目的とする。 | 青年部 資質向上セミナー 11月25日 35人 全国会長研修会（大分） 11月20-21日 2人 事業承継セミナー（中止） 女性会 女性活躍推進セミナー 12月2日 24人 全国大会（倉敷） 10月23日 16人 | 中小・小規模事業者 | 指標 | 青年部事業参加人数 (達成度 28.0%) | | | 指標 | 女性会事業参加人数 (達成度 142.9%) | | | 経営者として資質向上・スキルアップの一助となった。 | 総合評価 | A | 事業実施評価 | 自己評価 | 調査結果 事業者への | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 地域活性化に繋がる経営者・組織育成のため、会員事業所の経営力強化と両団体の組織基盤強化を進めていくとともに、事業承継セミナーを実施する。 |
| | | | | 目標数値 | 132 | 実績数値 | 37 | 目標数値 | 28 | 実績数値 | 40 | | | | | B | | A | | 下げる | 現行どおり | |
| | | | | 目標達成度 | B | A | 実施方法① | 実施方法② | 現行どおり | 現行どおり | | | | | | | | | | | | |
| 経営安定特別相談事業 | 倒産の恐れのある中小企業・小規模事業所などの相談を受け付ける。改善の見込みのある事業所については再建の方策を講じ、倒産が避けられない事業所については円滑な整理を図ることで地域の社会的混乱を未然に防ぐ。 | 相談、セーフティ共済制度加入、貸付 24件 | 中小・小規模事業者・創業者 | 指標 | 相談件数 (達成度 184.6%) | | | 指標 | 中小企業倒産防止共済加入によって連鎖倒産を未然に防ぐ措置が講じられ、企業経営の継続安定に寄与した。 | | | 総合評価 | A | 事業実施評価 | 自己評価 | 調査結果 事業者への | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 大型倒産に伴う連鎖倒産を防止するため、引き続き事業を実施する。 | |
| | | | | 目標数値 | 13 | 実績数値 | 24 | 目標数値 | | 実績数値 | | | | | A | | A | | 現行どおり | 現行どおり | | |
| | | | | 目標達成度 | A | A | 実施方法① | 実施方法② | 現行どおり | 現行どおり | | | | | | | | | | | | |
| 創業支援事業 | 「ビジネス支援センター」を拠点に、事業所の多様で複雑化する経営課題に対する相談や創業支援を行う。さらには地元金融機関や様々な中小企業支援機関と連携し問題解決を図る。 | 創業支援件数 164件 創業塾 11月8日～12月6日（4回） 28名 起業フォローアップセミナー 令和3年2月5日（1回） 10名 | 中小・小規模事業者・創業者 | 指標 | 創業支援延件数 (達成度 109.3%) | | | 指標 | 創業相談をはじめ、創業塾や起業フォローアップセミナーなどを実施し、創業希望者の発掘と開業後間もない事業者のフォローを行うことができた。 | | | 総合評価 | A | 事業実施評価 | 自己評価 | 調査結果 事業者への | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | 創業後のフォローアップに重点を置きながら、地域に根差した活力ある事業所の創出、育成を図る。 | |
| | | | | 目標数値 | 150 | 実績数値 | 164 | 目標数値 | | 実績数値 | | | | | A | | A | | 下げる | 現行どおり | | |
| | | | | 目標達成度 | A | A | 実施方法① | 実施方法② | 現行どおり | 現行どおり | | | | | | | | | | | | |
| 街づくり事業 | 店主が講師となりプロならではの専門的知識や情報を市民へ伝授することで、顧客の掘り起こしと商品・サービスのプロモーションを支援する。 | 一宮オンラインまちゼミ 11月16日～11月25日（10日間） 参加9店舗（13講座） | 中小・小規模事業者 | 指標 | まちゼミ参加店舗数 (達成度 22.5%) | | | 指標 | コロナ禍において試験的ではあるが、オンラインにてゼミを開講することができた。 | | | 総合評価 | B | 事業実施評価 | 自己評価 | 調査結果 事業者への | 満足度 | 補足 | 目標① | 目標② | リアルとオンラインを併用したハイブリッド開催を検討する。 | |
| | | | | 目標数値 | 40 | 実績数値 | 9 | 目標数値 | | 実績数値 | | | | | B | | A | | 現行どおり | 現行どおり | | |
| | | | | 目標達成度 | D | A | 実施方法① | 実施方法② | 現行どおり | 現行どおり | | | | | | | | | | | | |

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 一宮商工会議所

| 事業名 | 事業概要（背景・目的） | 事業実績 | 主たる対象者 | 事業評価 | | | | | | | | | | | | 備考 | | | | |
|------------|--|---|------------------|------|--------------------------------|------|---------|---|------|--------|--------|-------------------------|---------------------------------------|---|--------------|-----|---|-----------|------|--|
| | | | | 目標① | | | 目標② | | | 得られた効果 | | | A B C D評価 | | | | 今後の展開・改善点等 | | | |
| | | | | 指標 | 実績数値 | 目標数値 | 指標 | 実績数値 | 目標数値 | 総合評価 | 事業実施評価 | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 補足 | | 目標① | 目標② | 変更する | |
| 地域産業活性化事業 | 地域の魅力ある地域資源の掘り起こしとブランド化を行い、地域経済の活性化と賑わいの創出に努める。 | いちのみや食ブランド推進事業 認定商品数 計70品 一宮モニタリングプロジェクト 参加店 95店 一宮七夕まつり（中止） 7月25日～28日 | 中小・小規模事業者 | 指標 | 食ブランド事業展示会出展回数 (達成度 33.3 %) | 指標 | (達成度 %) | 出展による知名度アップと地域活性化、認定事業者の販路拡大に寄与した。 | 総合評価 | B | 事業実施評価 | 自己評価 B 目標達成度 D | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② | 「一宮モニタリング」などの地域資源を活用して、知名度向上とブランドイメージづくりを進め地域の活性化に繋げてゆく。 | ○（一部含まれず） | | |
| 事業計画策定支援事業 | 小規模事業者の持続的発展を支援するため、伴走型による事業計画の策定・実施支援を行う。また、計画策定後の企業フォローアップにも継続的に取り組む。 | 事業計画策定支援 292件 事業計画策定セミナー 12月7・14・21日 12事業所 個別相談会 2回 2件 | 中小・小規模事業者 | 指標 | 支援事業所数 (達成度 490.0 %) | 指標 | (達成度 %) | 企業の課題を把握し、事業計画策定を行うことにより販売促進、ITツール導入に繋がるなど持続的発展支援に寄与した。 | 総合評価 | A | 事業実施評価 | 自己評価 B 目標達成度 A | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② | 引き続き伴走型による経営課題の把握と計画策定を支援するとともに、定期的なフォローアップを行う。 | ○ | | |
| 販路開拓支援事業 | 新商品の紹介や即売を行う「一宮総合食品フェア」、会員交流会の開催、企業紹介ホームページの運用を通じて企業の情報発信に努める。また、販売促進実践塾の開催やメッセナゴヤ等の展示会に参加し、販路開拓と認知度の向上を図る。 | 一宮総合食品フェア（中止） 「一宮の企業紹介ホームページ」「いちみんナビ」 820社 会員交流会（中止） 販売促進実践塾 セミナー（6回） 10月9・16・23・30日11月6・13日 46社参加 研究会（4回） 10月14・28日11月11・18日 22社参加 | 中小・小規模事業者 | 指標 | 食品フェア出展企業数 (達成度 0.0 %) | 指標 | (達成度 %) | リアルな出展は叶わなかったが、いちみんナビはスマホ対応を行い、新たに店舗のテイクアウト情報を追加した。 | 総合評価 | B | 事業実施評価 | 自己評価 B 目標達成度 D | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 新型コロナウイルス感染症により一部事業中止 | 目標① 現行どおり | 目標② | 感染状況をにらみつつ、リアル・オンラインを併用し、企業の販路開拓支援を継続する。 | ○（一部含まれず） | | |
| 調査・広報事業 | 管内中小・小規模事業者の業種別の景況、経済動向の調査と商工会議所施策の周知・普及を行う。 | 広報（所報企業紹介） (4.7.10.1月) 4件 中小企業景況調査 100件 商工会議所LOBO（早期景気観測）調査 10件 | 中小・小規模事業者 | 指標 | 所報「企業紹介」 (達成度 100.0 %) | 指標 | (達成度 %) | 所報に企業情報を掲載することにより、企業PRに寄与した。また、地域の景況や経済動向の重要な資料となった。 | 総合評価 | A | 事業実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 A | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② | 所報への企業掲載を継続し、企業の広報強化に努める。 | ○（一部含まれず） | | |
| 人材育成事業 | 簿記検定試験等の実施により、企業人材の能力向上と即戦力化を支援する。 | 簿記検定 3回 令和2年 6月14日（日）中止 11月15日（日） 令和3年 2月28日（日） | 中小・小規模事業者及び社員、市民 | 指標 | 簿記検定実施回数 (達成度 66.7 %) | 指標 | (達成度 %) | 経営者の資質向上や従業員のスキル育成を促し、企業の人材育成に寄与した。 | 総合評価 | B | 事業実施評価 | 自己評価 B 目標達成度 C | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 B | 満足度 A 補足 新型コロナウイルス感染症により一部事業中止 | 目標① 下げる | 目標② | 従業員のスキル育成を促し、企業の人材育成を図る。また、事業名を雇用促進事業に変更し、更なる雇用促進に努める。（目標を変更） | | | |
| 部会・委員会事業 | 事業計画の策定、周知普及、地域振興事業、地域活性化施策の企画・立案・実行のため、委員会、総会、地域分科会を開催する。特に委員会においては、IT導入による生産性向上、セキュリティ対策を始め、中心市街地の活性化などにも取り組む。 | 中小企業委員会、まちづくり委員会、情報委員会 7回 103人 地域分科会（萩原）中止 （奥）2回 12人 総会 3回 168人 常議員会 6回 221人 | 中小・小規模事業者 | 指標 | 委員会・分科会出席人数 (達成度 201.6 %) | 指標 | (達成度 %) | 定期的な会議を開催し、会議所事業が円滑に推進できた。 | 総合評価 | A | 事業実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 A | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 B | 満足度 A 補足 | 目標① 下げる | 目標② | 経営環境の変化に即応した委員会テーマの柔軟な見直しにより活性化を図る。 | | | |
| 福利厚生事業 | 中小・小規模事業者の継続的な経営安定を図るために、各種共済制度の普及啓蒙を展開し、企業の健全な育成に努める。 | 中小企業共済総口数 299口 | 中小・小規模事業者 | 指標 | 中小企業共済加入総口数 (達成度 106.8 %) | 指標 | (達成度 %) | 共済への加入促進により、事業所の福利厚生向上に寄与した。 | 総合評価 | A | 事業実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 A | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② | 事業所の福利厚生向上を図るため、加入促進に努める。 | | | |
| 労働保険事業 | 労働保険（労災・雇用保険）の加入手続きや保険料の申告納付、各種届出に関する事務手続きを代行し、労働保険の適用促進と労働保険料の適正な徴収を行う。 | 労働保険料の受託、収納事業所数 201社 労働保険年度更新時の労務相談 3回 会議、研修会（中止） | 中小・小規模事業者 | 指標 | 受託事業所数 (達成度 134.0 %) | 指標 | (達成度 %) | 保険料の分割納付や一定の条件下で事業主や家族従業員も特別に労災保険に加入することが可能となり、中小事業主等の労働環境の改善に繋がった。 | 総合評価 | A | 事業実施評価 | 自己評価 A 目標達成度 A | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② | 各種広報媒体の活用により、新規委託事業所の加入促進に努める。 | | | |
| 産業団体等指導事業 | 地域の商工業者で構成する各諸団体の事業活動を支援することで、各団体の組合員事業所の基盤強化、地域経済の活性化を図る。 | 一宮金属工業会、一宮金属経営研究会 役員会等16回 愛知県商店街振興組合連合会一宮支部 役員会等4回 一宮市本町商店街 総会 1回 | 中小・小規模事業者 | 指標 | 工業会役員会等開催回数 (達成度 88.9 %) | 指標 | (達成度 %) | 各団体の会員事業所の経営基盤強化と地域経済の活性化に繋がり、情報交換や技術研究のスキルアップに寄与した。 | 総合評価 | A | 事業実施評価 | 自己評価 B 目標達成度 B | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 A 補足 | 目標① 現行どおり | 目標② | 地域活性化と各種団体の基盤強化のため、諸団体事業を引き続き支援する。 | | | |

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。